



魔
女
に
墮
ち
着



STUDIO HP+
成人向
Adult Only



あの日わたしは
キユウベえと契約して
魔法少女となりました




それからわたしの
魔女との戦いの日々が
始まったのです



本当は魔女と戦うのは
すごく怖いけど

それでも魔女に心を
惑わされた人たちが
助けるために
戦い続けていました



でもこの日わたしは
生まれ変わることに
なるのです

心を惑わされた
人たちを助ける
魔法少女から…

人間の心を惑わす
魔女へと…

魔女に墮ちし者





なにこれ…
巻きついて
動けないッ！



手荒なまねを
してしまったわね



ようこそ
我が淫欲の間へ…

私は淫欲の魔女
アルラ…

あなたをずっと
待っていたわ
鹿目まどか…

言葉を話す魔女なんて…
今までの魔女とは
何か違う…

わたしを…？

そう…
あなたが魔法少女
となったその時から
ずっとその巨大な力を
感じていたの

そして今日
その力を私のモノと
するために

あなたは魔女へと
生まれ変わるのよ

何を言っているの
わたしが魔女になんて
なるわけない！

うふふ…大丈夫よ
今からたっぷり
調教して

自分から魔女に
なりたいと望むように
してあげるから…

まずはあなたの
ソウルジェムの魂と
身体の快樂神経を
共有化してあげる





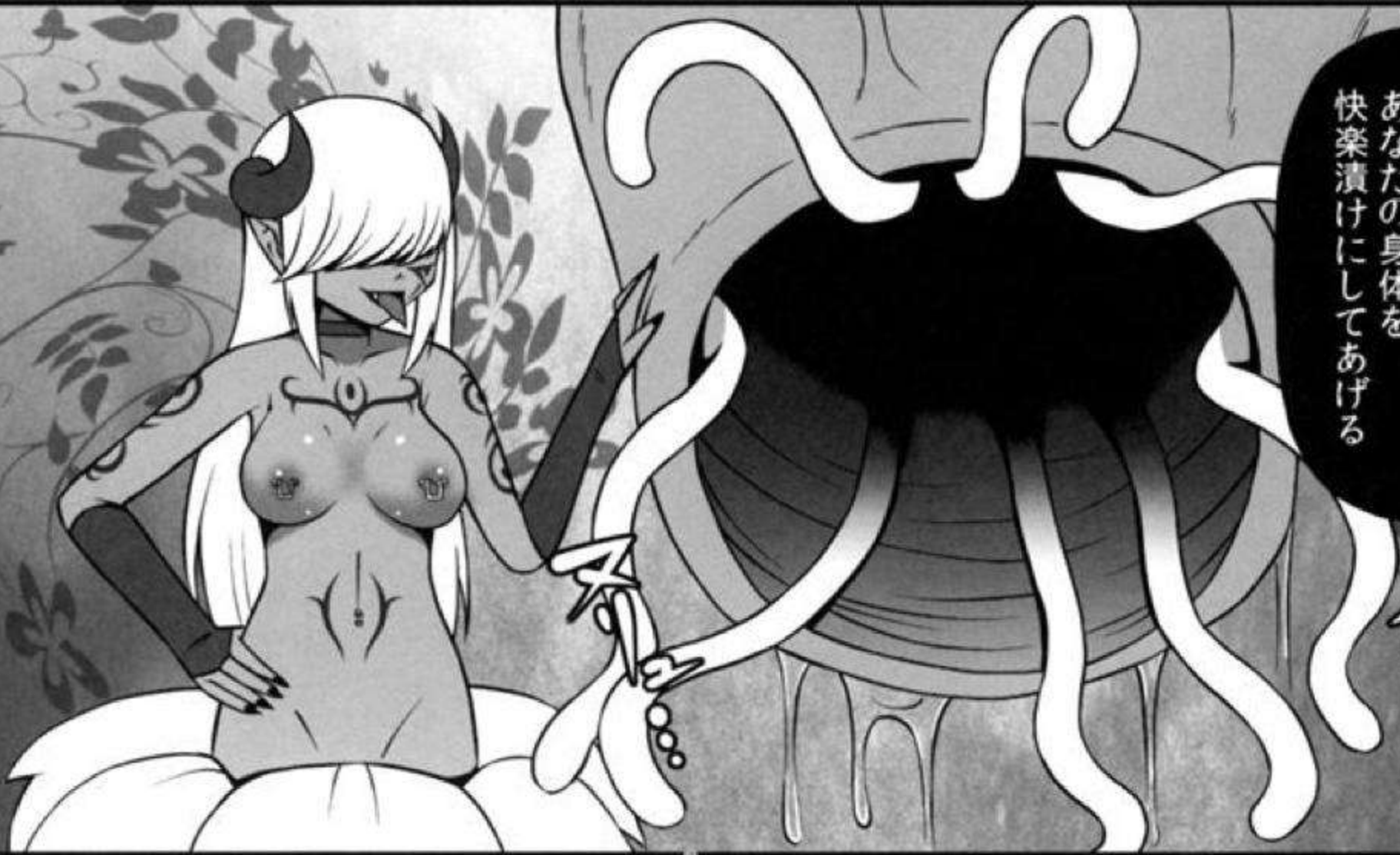


ふふ…

そろそろ
身体に媚薬が
回って準備が
できたようね



これから
この子を使って
あなたの身体を
快樂漬けにしてあげる



でも身体に力が
入らない…
このままじゃ
わたし食べられ…



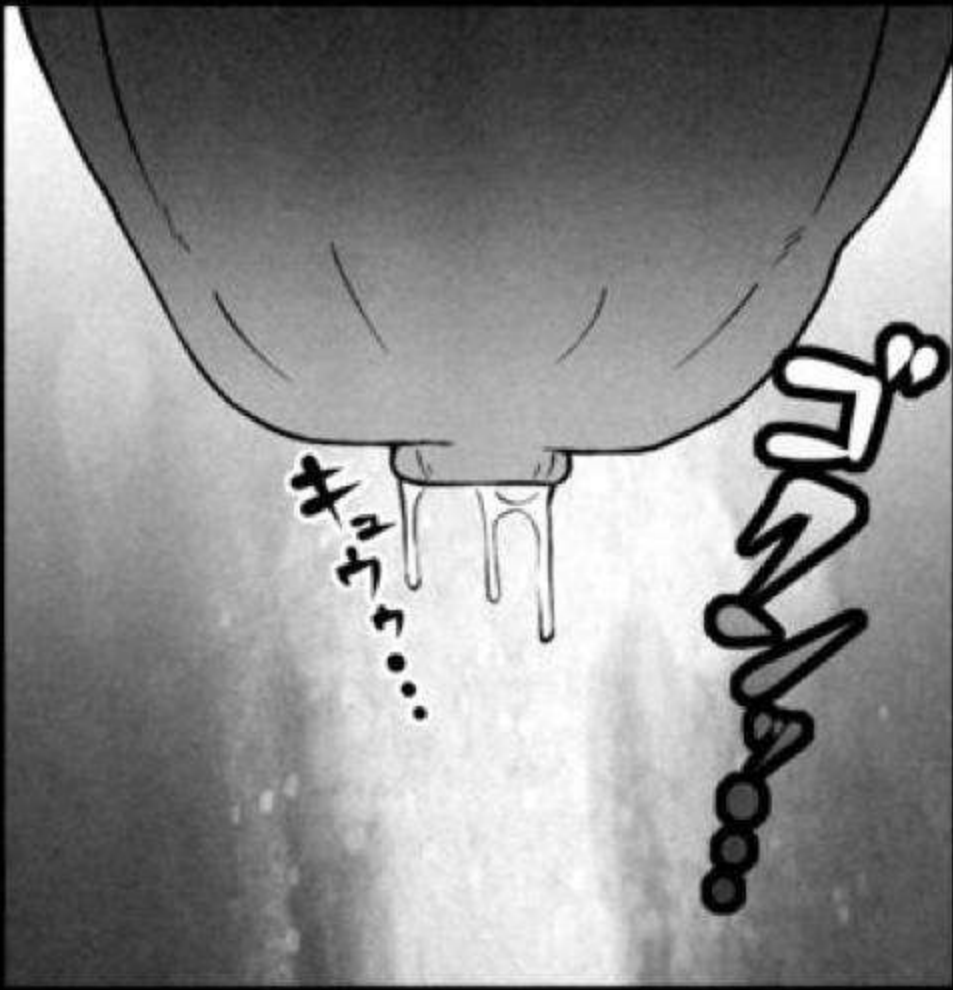
たっぷり楽しんで
きなさい

あつだめ…
早く逃げなきゃ…



ズレズレ...

ズレズレ...



ズレズレ...

ズレズレ...



ガッ

ガッ



いや...なにこれ...
どろどろで
からみついできて
気持ち悪い...

それにこの匂い...
なんだか変な気分
なってきたやう...

ズレズレ

ズレズレ

やだ…こわい…

わたし
どうなっちゃうの…
助けて…誰か…

ふふふ…
おびえているのね

安心しなさい
殺したりなんて
しないから

あなたはただ快楽を
受け入れ身をゆだねる
だけでいいのよ

快楽…
身をゆだねる…

そう…良い子ね
じゃあ今から身体の
すみずみまで可愛がって
あげるからね

まずはこれを
くわえなさい

なに…これ…
あまいにおい…

んツ…





うふふ…まどかの
アナル処女
いただいたわよ

あッ…
かはッ…

や…やだ…



ひやあッ!!

ズ
ズ
ズ



おしりの中に
どんどん入ってくる…

でもさすがに
まだきついわね



これからほぐして
気持ちよくなれる
穴に調教してあげるわ

いッ…いやッ
動かないで…!!

うッ…

うぐッ…



もつともつと
快樂に身を
ゆだねるのよ

だ…だめ…頭が
おかしくなっちゃう…

どう？何も
考えられないくらい
気持ちいいでしょう？



しつかり味わうのよ！

いやあッ!!



うふふ…
素直に快樂を
受け入れられるように
なってきたわね

じゃあご褒美に
お腹の中にたっぷり
注いであげる♡



あつ…
入ってくる…

どんどん
入ってきちゃう…

ふふ…おしっこ
漏らしちゃうくらい
気持ちよかったのね



今そこから
出してあげる

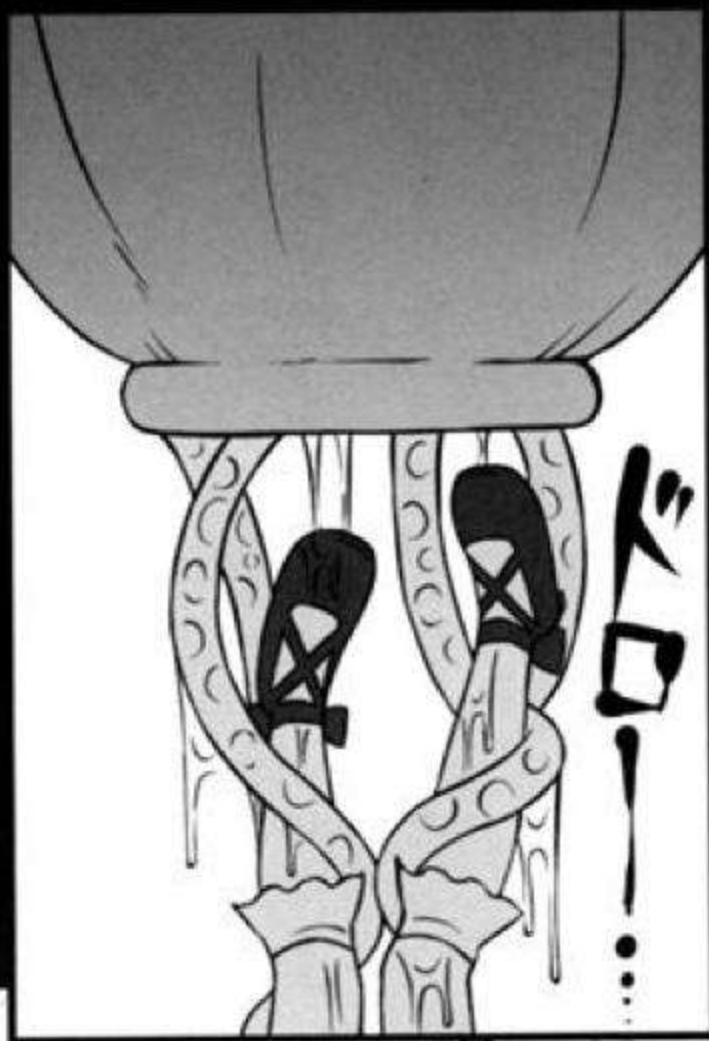
まどかの快樂に
染まった姿を
私に見せてちょうだい



ぽたぽた

ぽたぽた

ぽたぽた



まどかのどろどろに
快楽に溺れたその姿…
とても淫らで素敵よ



あッ…あがッ…

あら？
気を失ったのね

ダメよ まだまだ
いっぱい可愛がって
あげるんだから…
ふふふ…

ん…

まどか
目が覚めたようね

あれ…?
わたし…

ふふ…その姿
とてもよく
似合ってるわ

え…?

なッなに…!?

なんでこんな
格好してるのッ!?

素敵でしょ?
私の用意した
コスチューム…

これから魔女と
生まれ変わるのに
ふさわしい姿だわ

さあまどか
あなたの魂を
私に捧げなさい

そして魔女と
なることを誓うのよ

そんなのダメだよ！
わたしは
魔法少女として
みんなを守らなきゃ…

まどか…
あなたは本当に
そう思ってる
のかしら？

えっ…？

初めの時は
みんなを守りたいと
そう考えてたのかも
しれない

でも今のあなたは
次は死ぬかもしれない
という恐怖心で
いっぱいなのでしょう？

でも魔女になれば
もう何も
背負わなくていいの…

さつき味わったような
快樂だけの世界が
待っているのよ

快樂だけの世界…

だ…

だめ…それでも
やっぱりわたし…

そう…もう少し
素直にならないと
いけないよね

じゃあ…

これでもっと
素直にしてあげる

もう何も考えられなく
なるくらいにね

本当は魔女となった後に
じっくり処女を
楽しませてもらおうと
思っていたのだけどね



そんなッ
やめて!

そんなの
挿れないでッ!!



怖がらなくて
大丈夫よ

すぐに
気持ちよくなって
受け入れられる
ようになるから...



いやあッ!!



あッ…
ああッ…

うふふ…
まだかの子宮を
とても感じるわ
ができるわ

これから
あなたの膣内を
ぐちゃぐちゃに
してあげる

キュッ♡
キュッ♡



んッ

はッ

あッ

ああッ!

あッ
あッ
あッ
あッ



ふふ…
乳首が敏感なのね

んんッ…

はあ…



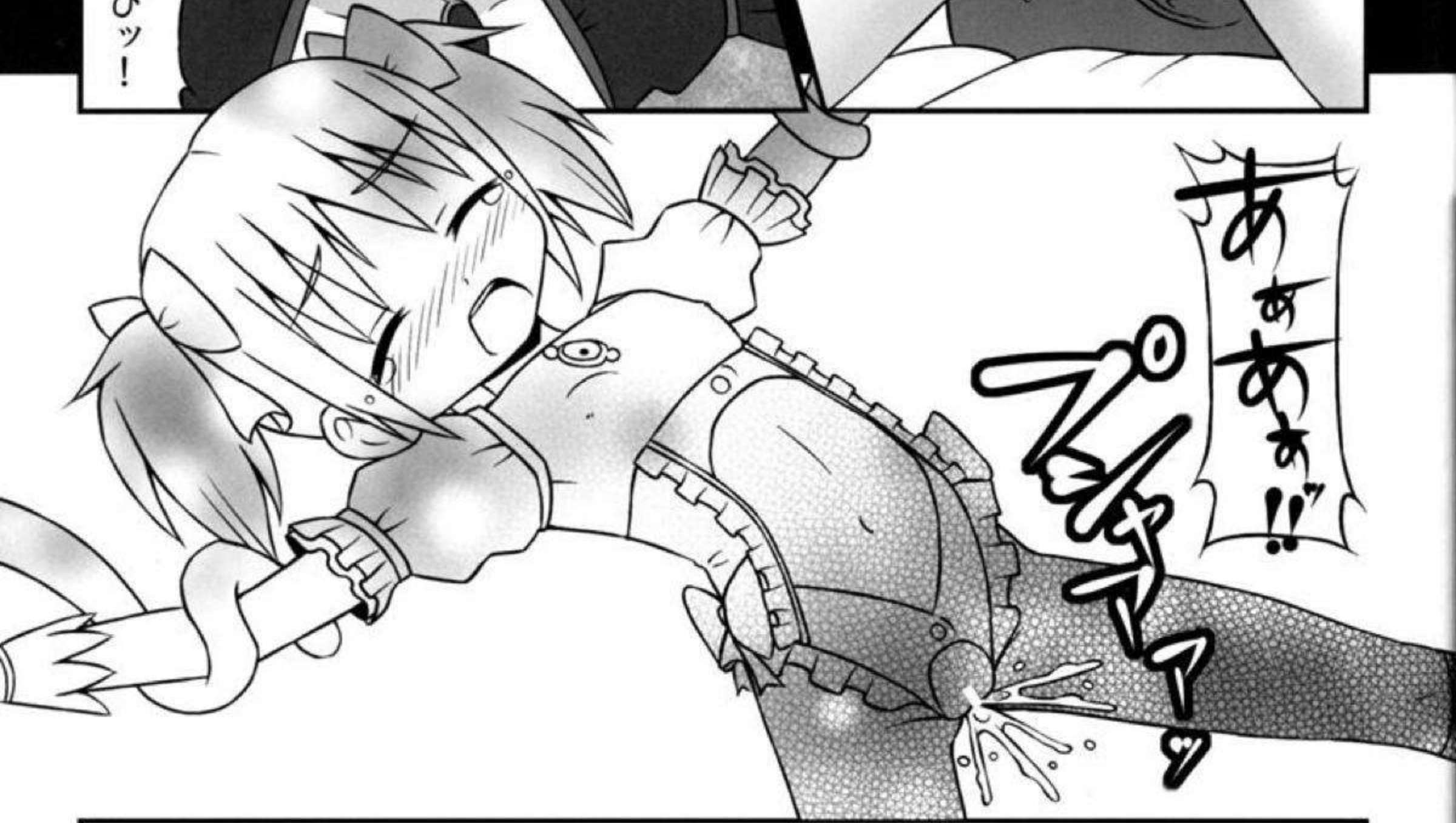
あはあッ!!

ギョッ
ギョッ
ギョッ



ではここは
どうかしら？

ひッー！



あゝあゝ!!



あらあら…
潮吹きするぐらい
気持ちよかったのね

でもまだまだ
眠るのは早いわよ
快楽をもっと
身体へ覚えさせて
あげるんだから…



いくッ!
またいつちやうう!!

ふふ…素直に快楽を
受け入れられるように
なっただわね



もうらめえ…
らめえええ…

そろそろ
頃合のようね



まどか:
これで最後よ
膣内にたっぷり
射精してとどめを
さしてあげる

そこであなただは
心も身体も堕ちて
快楽に負けを
認めることになるわ

快樂と共に
墮ちるのよ
まどかか！

あぁあぁあぁあッ!!

あぁあぁあぁあッ!!

どんどん子宮の中が
満たされていく...

それと一緒に快樂が...
わたしの気持ち
満たされていって...

私と契約しましょう

さあまどかか...

そしてこれから
魔女として
生きていくの...

だ...だめ...
ここで心を許したら
もう戻れないのに...

あッ...
あッ...

もう終わりなのに...

でもわたし...
心の底から
魔女になりたいと...

ずっとこの快楽に
浸っていたいと
願ってしまったてる...

まどかか...
心配しなくて
いいのよ

ずっと私が
守ってあげる...

ずっとまどかか
愛してあげるから...

ああ...
わたし...



わたし…
魔女になります…

魔女として
ずっとアルラ様と
一緒にいさせて
ください



もう…

はい…

もう堕ちよう…



うふふ…

ニヤ…

ようやく自分の
気持ちに素直に
なれたわね



あなたは今
魔法少女から
私の魔女としての
再契約が完了したの



そしてここに
魔女まどかが
誕生するのよ!

あッ!

あッ!!



まどか
これであなとも
私と同じ魔女…
そして私の下僕と
なれたのよ

どう？
今の気分は…

はい
アルラ様…



とても心地良くて
幸せすぎて…
わたし今にも
いつちやいそうです♡

これが魔女…
あんなに拒んでたなんて
本当にバカみたい…

ふふ…
それはよかったわ



さあまどか
これからこの世界を
淫欲の世界へ…
そして私たちの
理想の世界へと
生まれ変わらせましょう

はいわたし
アルラ様のためなら
どんなことだって
いたします

どんなことだって…

それから世界は
変わり始めました

魔女となったわたしは
魔女アルラ様のご命令どおり人間たちを
性欲へと溺れさせ

世界は確実に
淫欲の世界へと
近づいていきました



そして次々とわたしの前に
立ちふさがる魔法少女たちも
アルラ様の魔女となった
わたしの力には手も足も
できませんでした

そして…



まどか
前に捕らえた
三人の魔法少女たちの
様子はどうかしら？

はい
アルラ様

先日アルラ様と再契約した
美樹さやかは今ももう
魔女として活動させてます

元々人間に不信感を
抱いていたようで
とても良い働きを
してくれています

佐倉杏子の方も
色々と快樂調教を施し
今では心も折れ
あとはアルラ様と
再契約して魔女と
生まれ変わるだけです

最後に
暁美ほむらですが…



ほむらちゃん
考え直してくれた？

まどか…無駄よ



わたしはどんなことを
されたって魔女になんか
絶対にならない

そう…残念だよ
魔女に堕ちることは
こんなに気持ちの
いいことなのに…



でもちよつと
うれしいかな



あんツ…
や…やめツ…!

だってほむらちゃんを
もっと調教することが
できるんだもん♡

ずっとわたしが
楽しませてあげる



ほむらちゃんが
快楽に堕ちて
魂を捧げてくれる
その時まで…



まどかは魔女になることはあっても
暁美ほむらは時間を戻して
過去に戻ってしまうからね

キミみたいなの
イレギュラーな魔女が
生まれてきてくれて
助かったよ



キュウベえ
これでよかった
かしら？

うん
ありがとう
アルラ



でもキミと再契約した
あのまどかなら
きつと暁美ほむらを
消し去ってくれるよ

それでやつと
叶うんだ
僕の望みも…

そして
キミの望みも…

発行：STUDIO HP+
発行者：IceLee
発行日：2011/05/01

印刷：ねこのしっぽ 様

連絡先
i3-hppplus@infoseek.jp
<http://studiohppplus.sakura.ne.jp/>

未成年者の購読・閲覧を禁じます。
無断複製・転載・アップロードを禁じます。

魔女に墮ちし者

STUDIO HP+

成人向
Adult Only

